

【生団連通信 Vol.6】

3つの課題別委員会を開催しました！

こんにちは！生団連事務局の塚原です。本日は、10月から11月にかけて開催した3つの課題別委員会について皆様に報告いたします。

「課題別委員会」は、全会員を対象とした議論の場の拡充を主目的として、本年2月～3月に発足しました。その後勉強会等をはさんで、今回は各々第2回目の開催となりました。各委員会の概要は下記の通りです。

○「国家財政の見える化」委員会（10月29日）

・講演「日本経済健全化に向けて」（中野剛志氏）

・今後の活動の方向性について意見交換

- (1) 「見える化」への取組み継続
- (2) 国家の将来像を見据えた財政制度の構築
- (3) 従来制度やムダ遣いの見直し

○外国人の受入れに関する委員会（11月8日）

・重点課題に関する意見交換

- (1) 「外国人受入れ国民会議（仮称）」の立ち上げ
- (2) 教育に関する具体的な制度設計・整備

・外国人留学生の就労促進について

（一般社団法人 近未来教育環境推進機構【FEEPO】様より）

○「エネルギー・原発問題」委員会（11月1日）

・講演「再生可能エネルギーの電力システムへの統合に関わる課題と取組み

（東京電力パワーグリッド株式会社 岡本 浩 取締役副社長）

・今後の取組みについて意見交換

- (1) 再生可能エネルギー普及拡大のボトルネック解消に向けて
- (2) 原発の核廃棄物に関する民間・政府の動き

各委員会ともに多くの皆様にご参加いただき、活発な議論が交わされました。対外的な発信なども見据え、今後より議論を深めていけるよう、各委員会の活動をさらに強化してまいります。皆様奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます！